

「下腿保持器を用いた腹腔鏡下碎石位手術における両側下腿圧の経時的変化に関する観察研究」について

1. 研究の対象

2024年4月～2029年3月に当院で碎石位による手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

婦人科疾患、泌尿器科疾患、S状結腸以下の大腸癌手術においては碎石位という体位により手術が施行されます。碎石位に関連したインシデント・アクシデントの報告は散見されますが、下腿保持器（レビテーター®）の使用基準はなく、施設毎または施設内の一定基準もないのが現状です。腹腔鏡下碎石位手術における至適体位及び至適解除時間を検討するため、手術時における左下腿圧の経時的な変化などの基盤データの収集を目的としています。

このような研究を行うことで、あなたと同じ病気にかかっている多数の患者さんがよりよい治療を受けることができるようになりますと期待しております。

研究期間は、病院長許可日から2030年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- ・研究対象者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、喫煙歴、飲酒歴、服薬状況
- ・身体所見：身長、体重、血圧、脈拍、体温
- ・その他検査：下腿周囲径、術前日および術翌日の左下肢感覚障害の有無、PalmQ®で得られた術中下肢圧、術中昇圧剤使用の有無、出血量、術中 in-out バランスなど

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

静岡県磐田市大久保5 1 2 番地 3 TEL：0538-38-5000 消化器外科・鈴木克徳

研究責任者：

磐田市立総合病院 消化器外科 鈴木克徳